

学校だより

令和6年1月10日

第11号



目指す学校像

潤いと勢いのある学校 ~ふるさとに生まれ、ともに未来を拓いて~

ふじみ野市立福岡小学校

〒356-0028 ふじみ野市西原 2-6-1

<http://www.fujimino.ed.jp/fsho>

「新たな年を迎えて」

校長 鈴木孝雄

新年明けましておめでとうございます。年末年始は、ご家族やご親戚そろってお正月を過ごされた方も多いのではないのでしょうか。一方で、元日に発生した能登半島地震において被災された皆様のご心痛を察し、お見舞い申し上げますとともにお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたします。

昨日より学校は走るように過ぎる3学期を迎えました。「一月往ぬる二月逃げる三月去る」(いちげついぬる/にげつにげる/さんげつさる)と言うように、1月から3月は学校も様々な行事が立て続けに行われ、あっという間に過ぎていきます。

「〇年生のうちにこれは頑張るぞ」と目標を立てたら、すぐにでも実行できるような具体的な実践行動を考えて取り組んでいくことも必要です。

さて、「胸を張って堂々と生きていくために必要なものは何か？」と問われたら、その一つはきっと「自信」ではないでしょうか。特に子供たちにとっての「自信」は何にも代え難いエネルギーとなり、根底でやる気につながる財産であると考えてもいいと思います。「自信」というのは、自分の心の中につくるもの、自分で感じるものです。人に認めてもらうものではありません。ましてや、他と比較するものでもありませんから「自信」をなくすことなどないのです。しかし、人間は弱い存在です。不安がいつも襲ってきます。ついつい他人と比べて自信をなくしたりするものです。だからこそ、ほんの少しでも人から認めてほしいのです。そうすると安心できるのです。子供なら余計にそう思っているかもしれません。

そんな子供たちの心の隅にある「やる気」に灯をつけるためにも、子供たちを肯定的に見て、子供たちの目をキラキラ輝かせられるよう我々職員は職務にあたってまいります。

今年も変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

ある時代の自由な発想が、次の時代の常識になる。

(マシュー・アーノルド)

※1月の行事予定は第10号(HPでは冬休み号)をご覧ください。